

## 【調査速報】

# 船材の保存処理終了、公開に向けて

—長浜市西浅井町塩津港遺跡出土品—



◆現在、展示公開を計画（5月上旬頃を予定）ですが、その際には、つぶさに船の状態を観察して欲しいところです。しかし、「船釘」の跡と「マキハダ」は別の面にあります。大きな板で大変な重量があるため、反転することが難しいので一度に見ることができるのは、残念ながら片面だけとなります。【写真】ヒビ割れを充填する作業

◆**船板の保存処理が完了** 出土した船板は、すでに木材軟化し脆弱で、そのまま放置すれば崩れ去ってしまう状態でした。現在、数種の保存処理方法がありますが、強度・重量・安定性などから、高級アルコール法を採用し、処理をしました。

◆**船板の評価** 長さ2m、幅60cm、厚さ12cmの大きなスギの板です。板には船釘を使った跡が残っています。また、船として使用中に板がヒビ割れ、水が漏れてきたようで、ヒビ割れには樹皮を燃って作った縄「マキハダ」が詰め込まれています。

この船板は平安時代の終わり頃、12世紀のもので。従来、絵巻物などに描かれている船などから、当時の日本の船は「準構造船」で、船底がまだ丸木舟状の構造と考えられてきました。しかし、この船板の出土でその考えが改められそうです。

この船板から想定される船は、板を継ぎ合わせて作る「板作りの構造船」です。継ぎ合わせの技術が必要ですが、それが「船釘」の痕跡に認められます。また、継ぎ目の止水技術も樹皮の縄「マキハダ」に見ること

ができます。いずれも後の和船に通じる技術です。

◆**丸子船との関係** 塩津港遺跡からは、船の模型も出土しました。10数隻出土したのですがいずれも同じ形状の特徴のある船を模しています。舳先が尖り、平底で帆が付いている船です。その特徴は「丸子船」に似ています。丸子船は動力船が登場するまで琵琶湖水運の主流となった船です。出土した船板はその丸子船の祖型となる船となりそうです。

船板の幅と厚さから、長さ20mを超える大きな船が想定されます。平安時代の終わりごろ、日本の物流を支えた琵琶湖水運には当時最新鋭ともいえる大型の本格的な構造船が航行していたこととなります。



【写真】処理が終了し、保管ケースに入れられた船板

# 【イベント情報】公益財団法人滋賀県文化財保護協会 連続講座 文化財もの知り学 「新発見・発掘調査員が語る近江の遺跡と歴史 2018」

■県内各地で実施されている遺跡の発掘調査。そこでは、日々あらたな「歴史」が明らかになっています。調査現場の最前線に立つ発掘調査員がその調査成果をわかりやすく、そして深く掘り下げ、近江の遺跡と歴史を語ります。



曼陀羅山 83 号墳 (大津市)



ブタイ遺跡出土木簡(壬午町)



▽水口岡山城出土瓦(甲賀市)



▽水口岡山城東階台石垣(甲賀市)



※膳所城下町遺跡(大津市)



※観音寺城下町遺跡出土将棋駒(近江八幡市)

- 【第1回】 5/18(金) 「須恵器生産のムラー竜王町ブタイ遺跡の調査成果から」(重田 勉)
- 【第2回】 6/22(金) 「瓦からみた近江の城郭」(山口誠司)
- 【第3回】 7/20(金) 「甲賀郡中惣の終焉ー甲賀市水口岡山城の調査成果から」(甲賀市教育委員会 小谷徳彦氏)
- 【第4回】 8/24(金) 「禾津頓宮は聖武天皇の宿舎か?ー大津市膳所城下町遺跡の調査成果から」(中村智孝)
- 【第5回】 9/21(金) 「大津市曼陀羅山古墳群を解剖する」(大津市教育委員会 西中久典氏)
- 【第6回】 10/19(金) 「土偶が謎解く縄文人の世界観」(瀬口眞司)
- 【第7回】 11/16(金) 「埴輪群像にみられる人物造形」(辻川哲朗)
- 【第8回】 1/25(金) 「将棋は博打か?ー出土駒からみた競技者たち」(三宅 弘)
- 【第9回】 2/22(金) 「小谷城と浅井氏ー城郭からみたその盛衰」(北村圭弘)

※オプション 3/15(金) 現地探訪「小谷城(長浜市)」 JR 河毛駅集合 受講者のみの参加(別料金)

※第7回(11/16)のみ滋賀県立安土城考古博物館開催

※諸般の事情で発表者・演題を変更する場合があります。



※相谷熊原遺跡出土土偶(東近江市)



※供養塚古墳出土形象埴輪(近江八幡市)



小谷城(長浜市)

※滋賀県教育委員会提供 ▽甲賀市教育委員会提供

- 【日時】 13時30分～15時15分
- 【会場】 滋賀県立図書館 大会議室  
(大津市瀬田南大萱町 1740-1)  
滋賀県立安土城考古博物館 セミナールーム(第7回のみ)  
(近江八幡市安土町下豊浦 6678)
- 【受講料】 講座全9回 6,000円  
(初回一括払い:資料代・博物館特別展入館料含む)  
※欠席された回の配布資料はお取り置きいたします。
- 【定員】 100名(先着順:申し込み受付5/16まで)

## 【申込先・問い合わせ】

申込みの際に、お名前・お電話番号・ご住所をお伺いします。  
※頂戴した個人情報は本講座以外に使用することはありません。

公益財団法人滋賀県文化財保護協会  
520-2122 滋賀県大津市瀬田南大萱町 1732-2  
(tel) 077-548-9780(平日:8:30～17:00)

体験 無料

【イベント情報】 2018 びわこ文化公園 みどりのつどいフェスティバル

# 古代体験イベントを開催！

■「びわこ文化公園 文化ゾーン」では、毎年5月4日「みどりの日」に「みどりのつどいフェスティバル」を開催しています。この日は文化ゾーン内にある各施設では、さまざまな体験イベントを実施します。

滋賀県埋蔵文化財センターでは、クイズラリーや古代衣装の試着体験などをご用意しています。ぜひおこしください！

【日時】平成30年5月4日（金祝）  
10：00～15：00

【会場】滋賀県埋蔵文化財センター  
（大津市瀬田南大萱町1732-2）

【参加料】無料

【問合先】滋賀県埋蔵文化財センター  
（tel）077-548-9681



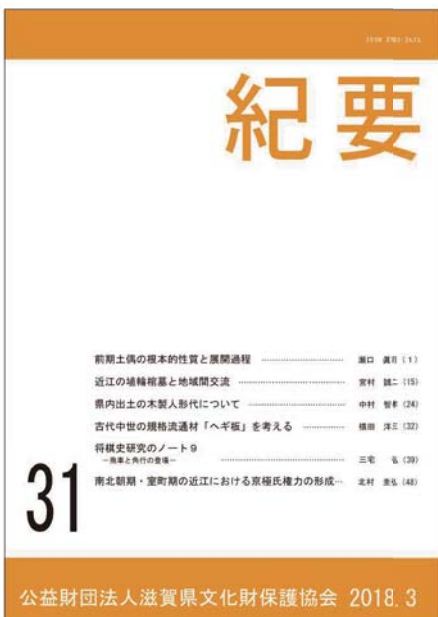
【新刊情報】  
**紀要 31号を発売しました**

■当協会職員が日頃の調査や研究の成果をまとめた『紀要』を本年度も刊行いたします。時代と対象は多様ですが、近江地域をフィールドとして、地域の歴史を明らかにしようとした論文集です。

【内容】\*カッコ内は主な対象となる時代

- ・前期土偶の根本的性質と展開過程 瀬口 真司（縄文時代）
- ・近江の埴輪棺墓と地域間交流 宮村 誠二（古墳時代）
- ・県内出土の木製人形代について 中村 智孝（古代）
- ・古代・中世の規格流通材「ヘギ板」を考える 横田 洋三（古代・中世）
- ・将棋史研究ノート9 三宅 弘（中世）  
—飛車と角行の登場—
- ・南北朝期・室町期の近江における京極氏権力の形成 北村 圭弘（中世）

【申込み先】下記まで電話でご注文ください。また下記でも販売しております。  
公益財団法人滋賀県文化財保護協会 （tel）077-548-9780



公益財団法人滋賀県文化財保護協会 2018. 3

A4判/本文65頁/1,000円(税込み)

\* 郵送の場合は別途送料・振込手数料が必要となります。

募集 県内の文化財情報をお手元に  
ダイレクトメールのご案内



【お送りした内容の例】（平成28年度秋号）

- ①公益財団法人滋賀県文化財保護協会広報誌『おうみ文化財通信』（第29号：上写真）
- ②滋賀県立安土城考古博物館広報誌『おためし』97号
- ③公益財団法人滋賀県文化財保護協会「あの遺跡は今！PART23」配布資料
- ④公益財団法人滋賀県文化財保護協会平成28年度刊行報告書申込書
- ⑤滋賀県近代美術館企画展の案内
- ⑥滋賀県立安土城考古博物館の催し物案内
- ⑦甲賀市主催歴史フォーラムの案内
- ⑧草津宿街道交流館の展示の案内
- ⑨東近江市主催歴史に親しむ講座の案内
- ⑩大津市勤労福祉センター歴史講座の案内
- ⑪竜王町主催歴史文化講座の案内
- ⑫龍谷ミュージアム特別展の案内
- ⑬下之郷史跡公園イベント案内
- ⑭守山市立埋蔵文化財センター特別展の案内

■ダイレクトメール（郵送・有料）をお申込みいただくと、当協会・滋賀県立安土城考古博物館、滋賀県内の県・市町教育委員会・博物館等が実施するさまざまな展示や講演会・散策イベントの情報をとりまとめて、年間4回（春・夏・秋・冬号）送付いたします。

◆利用料：1000円（年4回発行分）

◆特典：滋賀県立安土城考古博物館無料優待券2枚

※優待券では滋賀県立安土城考古博物館の常設展・企画展・特別展を無料で観覧できます。

◆申込み方法

【振込での申し込み】

ゆうちょ銀行 振込口座番号01020-9-13923  
に利用料1000円をお振込みください。

※振込手数料はご負担願います。

※振込用紙に送付先（名前・住所・電話番号）を必ず記入ください。  
※振込み申し込みの場合、優待券はダイレクトメール（最新号：3/15まで春号・6/15まで夏号・9/15まで秋号・12/15まで冬号）に同封してお送りします。有効期間は1年間です。

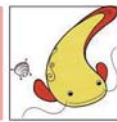
【窓口での申し込み】

・滋賀県立安土城考古博物館

・滋賀県埋蔵文化財センター

（優待券の有効期限は申込当日から1年間）

問い合わせ先：公益財団法人滋賀県文化財保護協会  
（tel）077-548-9780（平日8：30～17：00）



## ■公益財団法人滋賀県文化財保護協会連携事業■ (TEL)077-548-9780/ (FAX)077-548-1525

日程	時間	イベント名	予約	参加費	会場(集合場所)
4/12(木)	13:30~15:00	講座 滋賀リビングカルチャー倶楽部連携講座「近江歴史探訪-文化財からみた近江の歴史」琵琶湖を中心に近江を俯瞰する①「江戸・明治の水運計画-琵琶湖疎水」 神保忠宏	※1	4月開講 2講座4,320	滋賀リビングカルチャー倶楽部草津会場 (草津市大路1-1-11ルティ932 3F)
4/19(木)	13:30~15:00	講座 滋賀リビングカルチャー倶楽部連携講座「近江歴史探訪-文化財からみた近江の歴史」琵琶湖を中心に近江を俯瞰する①「琵琶湖運河計画」 辻川哲朗	※1	4月開講 2講座4,320	滋賀リビングカルチャー倶楽部草津会場
5/10(木)	13:30~15:00	講座 滋賀リビングカルチャー倶楽部連携講座「近江歴史探訪-文化財からみた近江の歴史」琵琶湖を中心に近江を俯瞰する②「古代の琵琶湖水運の姿」 堀真人	※1	5月開講 2講座4,320	滋賀リビングカルチャー倶楽部草津会場
5/24(木)	13:30~15:00	講座 滋賀リビングカルチャー倶楽部連携講座「近江歴史探訪-文化財からみた近江の歴史」琵琶湖を中心に近江を俯瞰する②「北陸と都を繋ぐ道-北の玄関口塩津」 横田洋三	※1	5月開講 2講座4,320	滋賀リビングカルチャー倶楽部草津会場
6/14(木)	13:30~15:00	講座 滋賀リビングカルチャー倶楽部連携講座「近江歴史探訪-文化財からみた近江の歴史」職人の流儀-モノづくりからみた近江①「縄文の"ミニチュア"文化」 鈴木康二	※1	6月開講 2講座4,320	滋賀リビングカルチャー倶楽部草津会場
6/28(木)	13:30~15:00	講座 滋賀リビングカルチャー倶楽部連携講座「近江歴史探訪-文化財からみた近江の歴史」職人の流儀-モノづくりからみた近江②「近世石造物から地域の歴史を読み解く」 田井中洋介	※1	6月開講 2講座4,320	滋賀リビングカルチャー倶楽部草津会場

※1 連携講座の申し込みは、滋賀リビングカルチャー倶楽部 (0120-627-077) にお電話ください。

※2 申し込みは各月2講座一括の申し込み (4,320円) となっていますのでご注意ください。

## ■滋賀県埋蔵文化財センター主催事業■ (TEL)077-548-9681/ (FAX)077-548-9682

日程	時間	イベント名	定員	予約	参加費	会場(集合場所)
5/4(金祝)	10:00~15:00	体験 2018びわこ文化公園みどりのつどいフェスティバル「古代の衣装を着てみよう」	-	-	無料	滋賀県埋蔵文化財センター (大津市瀬田大萱町1732-2)

## ■琵琶湖文化館主催事業■ (TEL)077-522-8179/ (FAX)077-522-9634

日程	時間	イベント名	定員	予約	参加費	会場(集合場所)
5/17(木)	13:30~15:00	講座 平成30年度滋賀の文化財講座 開催直前プレ講座「神社本殿から、木の経典を発見! -東近江市松尾神社法華経-」 井上優(滋賀県教育委員会文化財保護課)	200	要	無料	コラボしが21 3階大会議室 (大津市打出浜2-1)
6/21(木)	13:30~15:00	講座 平成30年度滋賀の文化財講座「打出のコツチ」第1回「日野町馬見岡綿向山神社の巨大絵馬 -平成29年度滋賀県新指定文化財から-」 矢田直樹(滋賀県教育委員会文化財保護課)	200	要	無料	コラボしが21 3階大会議室

## ■滋賀県立安土城考古博物館主催事業■ (TEL)0748-46-2424/ (FAX)0748-46-6140

日程	時間	イベント名	定員	予約	参加費	会場(集合場所)
~4/8(日)	9:00~17:00	展示 開館25周年第57回企画展「収蔵品で語る城郭と考古」	-	-	※1	滋賀県立安土城考古博物館 (近江八幡市安土町下豊浦6678) 企画展示室
4/7(土)	13:30~15:00	講座 企画展関連博物館講座②「収蔵品から語る戦国の歴史」高木叙子(当館学芸員)	140 (先着)	不要	200	滋賀県立安土城考古博物館 セミナールーム
4/28(土) ~6/17(日)	9:00~17:00	展示 平成30年度春季特別展「武将たちは何故、神になるのか -神像の成立から天下人の神格化まで-」	-	-	※2	滋賀県立安土城考古博物館 企画展示室
4/29(日)	10:00~15:00	イベント 春のお茶会	100 (先着)	当日 受付	300	滋賀県立安土城考古博物館 エントランス
5/3(木祝) ~5/6(日)	10:00~16:00	イベント 親子写生大会	-	不要	無料 参加費あり	風土記の丘一帯
5/9(水)	13:00~15:00	講座 水曜神仏語り講座⑥「神像彫刻の成立と展開」山下立(当館学芸員)	140 (先着)	不要	200	滋賀県立安土城考古博物館 セミナールーム
5/13(日)	13:30~15:00	講演会 春季特別展記念講演会「神になった人々」小松和彦氏(国際日本文化研究センター所長)	140 (先着)	不要	500	滋賀県立安土城考古博物館 セミナールーム
5/18(金)	13:30~	講座 金曜城郭講座②	140 (先着)	不要	200	滋賀県立安土城考古博物館 セミナールーム
5/19(土)	9:30~	探訪 観音寺城を歩く	10 (先着)	※3	2,000	滋賀県立安土城考古博物館 観音寺城跡
5/20(日)	13:30~	キャラクター トーク 平成30年度春季特別展「武将たちは何故、神になるのか」山下立(当館学芸員)	-	不要	※2	滋賀県立安土城考古博物館 企画展示室
5/26(土)	9:30~	探訪 安土城を歩く	20 (先着)	※3	1,500	滋賀県立安土城考古博物館 安土城跡
5/27(日)	13:30~15:00	講座 春季特別展関連講座「徳川家康神格化への道」曾根原理氏(東北大学史料館)	140 (先着)	不要	200	滋賀県立安土城考古博物館 セミナールーム
6/2(土) ~7/16(月祝)	9:00~17:00	展示 特別陳列「織田一族と摺見寺」	-	-	※1	滋賀県立安土城考古博物館 第二常設展示室
6/9(土)	13:30~15:00	キャラクター トーク 特別陳列「織田一族と摺見寺」高木叙子(当館学芸員)	-	-	※1	滋賀県立安土城考古博物館 第二常設展示室
6/13(水)	13:30~15:00	講座 水曜神仏語り講座⑦「豊臣秀吉の神格化と豊国大明神像成立の意義」 山下立(当館学芸員)	140 (先着)	不要	200	滋賀県立安土城考古博物館 セミナールーム
6/15(金)	13:30~	講座 金曜城郭講座②	140 (先着)	不要	200	滋賀県立安土城考古博物館 セミナールーム

※1 入館料が必要となります。通常は大人450円・高大生300円 ※2 特別展開催中は大人890円・高大生630円・小中学生は410円・県内65歳以上450円です。

※3 予約は1カ月前から受付開始

●本誌の掲載情報は平成30年3月1日現在の情報です。諸般の事情により内容が変更される場合がありますので、お出かけの際はご確認下さい。